



そこで、イエスは、その人だけを群衆の中から連れ出し、その両耳に指を差し入れ、それからつばきををして、その人の舌にさわられた。そして、天を見上げ、深く嘆息して、その人に「エパタ。」すなわち、「開け。」と言われた。すると彼の耳が開き、舌のもつれもすぐに解け、はっきりと話せるようになった。(マルコ7:33-35)

発行/日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団  
ろう者伝道部

〒170-0003 東京都豊島区駒込 3-15-20

TEL 03-3918-5935

発行者 井桁正巳

編集者 五島靖子

タイトルバック写真 山中和明

## イエス様とともに



山形神召キリスト教会

布施和恵

イエスが、弟子たちや多くの群衆と一緒にエリコを出て行かれると、ティマイの子のバルティマイという目の見えない物乞いが、道端に座っていた。彼は、ナザレのイエスがおられると聞いて、「ダビデの子のイエス様、私をあわれんでください」と叫び始めた。マルコ10章46〜47節

私達は幼少期から小さな夢や大きな夢を持ちます。私の夢は、世界を飛びまわる添乗員になることでした。この個所に登場するティマイの子バルティマイも、「もし見えるようになったら」と夢を持っていたと思います。

そんなある日バルティマイは、奇跡を行っているイエス様が近くにおられると知り、「ダビデの子イエス様、私をあわれんでください」と叫び始めます。多くの人たちが彼を黙らせようとした。しかしバルティマイはますます叫び続けました。今の状態を変えて欲しいと必死だったのでしよう。するとイエス様は立ち止まり、「わたしに何をしてくれるのですか。」と言われたのです。するとバルティマイは「先生、目が見えるようにしてください。」と答えました。

① 今を生きる私達にもイエス様は言われます。「何をしてほしいのですか。」

家族、友人、知人の救い、また今ある環境を変えてほしいなどいろいろあると思います。私達もバルティマイのように、はっきりとした願いや夢を持って祈り続け、答えられる者となりましょう。

② この「何をしてほしいのですか」の「してほしい」は、ギリシャ語の θέλω (セレイス) が使

われています。この言葉には、「決心する」という意味もあります。つまり、イエス様はバルティマイに「何をしてほしいのですか。」そしてもう一つ「あなたは何を決心しますか。」と言われたのです。バルティマイは、目が見えるようになることを願います。「あなたなら出来る」と信じます。」と、決心したのです。同じように、イエス様は私達に「あなたは何をしてほしいのか。」そして「あなたの決心は何ですか。」と言われているのです。私達は願いと共に、自分の決心を持って、主に期待していきましょう。

③ イエス様は、目が見えるようになったバルティマイに「さあ、行きなさい。」と送りだしました。しかしバルティマイは、道を進むイエスについて行きました。バルティマイのもう一つの決心は、イエス様について行くことでした。そして彼は、12弟子の一人として生涯イエス様にお従いしました。

私達はどうかでしょうか。私達も新しい決心を持って、バルティマイのように思いきって一歩踏み出して行きましょう。イエス様が祝福してください。

イエスは彼に言われた。「わたしに何をしてほしいのですか。」すると、その目の見えない人は言った。「先生、目が見えるようにしてください。」そこでイエスは言われた。「さあ、行きなさい。あなたの信仰があなたを救いました。」すると、すぐに彼は見えるようになり、道を進むイエスについて行った。マルコ10章51〜52節

### ろう者信徒聖書学校 報告

ろう者信徒聖書学校が、二月十一日（日）～十二日（月・祝）の二日間、大阪府堺市国際障害者交流センタービッグ・アイで開かれました。担当は郡美矢先生でした。ろう者信徒聖書学校の合格者は次のとおりです。

#### 【教会史】

- 酒井 光次 (明石)
  - 松本 光子 (明石)
  - 吉岡 久美 (徳島)
  - 真鍋 康雄 (小岩)
  - 川久保スミ子 (小岩)
  - 新納 義弘 (広島)
  - 石塚 昭男 (広島)
  - 塚松 咲子 (四日市)
  - 伊勢脇 光雄 (高知)
- 【新約概論】
- 酒井 光次 (明石)
  - 松本 光子 (明石)
  - 吉岡 久美 (徳島)
  - 真鍋 康雄 (小岩)
  - 川久保スミ子 (小岩)
  - 石塚 昭男 (広島)
  - 塚松 咲子 (四日市)
  - 東 敦子 (大阪中央)
  - 伊勢脇 光雄 (高知)



### ろう者トレーニング スクール報告

ろう者信徒聖書学校と並行して、聖書学校の卒業生を対象に、十一日は聖会、十二日はろう者トレーニングスクールが開かれました。

聖会講師は、布施和恵先生で、主にあつて、夢をはっきり描くなら神が祝福されることを、御言葉を通して語って下さいました。トレーニングスクール講師は、小笠原和枝先生で、グループに分かれ、基本教理を学びました。全体の参加教会15、参加人数は28名でした。



### 熊谷福音キリスト教会

新井 哲也

ハレルヤ！主の御名を賛美いたします。今年の二月に大阪のビッグアイで開催された、ろう者トレーニング・スクールに参加して来ました。

今回の講師である小笠原先生の講義「基本教理」を受講して、

私が神学生時代に集中講義で基本教理を学んだ頃を懐かしく思い起こしました。創世記から黙示録までの神による壮大な人類救済計画、神・イエス・聖霊とはどんなお方か、新生・義認・聖化とは何か、を知ることは、ろう者伝道にも繋がるので、非常に大切であるというのを改めて学びました。

皆さんも是非、聖書を読みながら基本教理を身に付けて、ろう者伝道に励んで参りましょう。

### 御影神愛キリスト教会

河野 敬子

ビッグ・アイで開催されたトレーニングに参加しました。コロナ禍でオンラインが続き、昨年対面となって二回目の集会でした。私は昨年不参加だったので、四年ぶりの参加で、久しぶりに各地の教会の兄弟姉妹と一緒に学び、交わりが出来た事に感謝します。

講師は私と同じ御影神愛キリスト教会の小笠原和枝先生だったので安心して楽しく学ばせていただきました。

「基本教理」というテーマで、神、イエス、聖霊、信仰、救いなどを学びました。信仰とは、頭で知って信じるのではなく心から信じて受け入れることである。

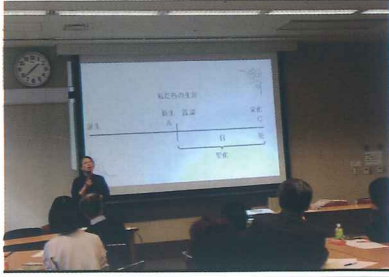
(ローマ10章9〜10節)

旧約の創造からイエス様の十字架、復活、救いといった流れを画像を見ながら分かりやすく学べて良かったと思います。

クリスチャンとして生活をするには、感情や気分頼らず聖書や御言葉を常に思い返しなごら過ごすことが大切であると思いい知らされました。本当に有意義で恵まれたトレーニングでした。

「わたしは道であり、真理であり、命である。だれでもわたしによらないでは、父のみもとに行くことはできない。」

(ヨハネ14章6節)



わたしの趣味

「驚のように」

主を待ち望む者は!

堺キリスト教会

三好 公雄

「主を待ち望む者は新たな力を得、驚のように高く舞い上がる。走っても歩いても疲れない。」イザヤ書40章31節

昨年全国のろう者聖会は御影神愛キリスト教会で三年ぶりに対面で開催でき光栄でした。また集合記念写真を、高性能ドローンで上手く撮影できたことを、神に感謝します。

ドローンを操縦するラジコンとは、神との交わりに似ています。操縦者は神、ドローンは信徒で、信徒は神と交わって、神に従うようなイメージですね。

写真のように、高く舞い上がるラジコンを驚に例えると、驚の目がカメラです。顔にかけているFPVゴーグルを用いると、驚の目で見ているように見えます。それは、自分自身が驚のように飛んでいる感覚で、まるで

私自身が驚に生まれ変わった気分になり最高でした。操縦士が発する信号を、驚が受信しながら飛び、この驚の目(カメラ)から発する信号を私の目(FPVゴーグル)が受信するシステムです。それは、信仰をたどっています。神との交わりを通して、神に従い、神の視点で見ることの大切さを教えられます。

私はラジコンが趣味で、神様が私の趣味を用いて下さっていることに感謝します。趣味を通して、神様の栄光が現されますようにお祈りしています。また、同じ趣味を持っている方も励まし合い、祈り合いたいと思っています。



ドローンで撮った二〇二三年聖会写真



## 阿南神召キリスト教会の

## ろう者伝道

## 阿南神召キリスト教会牧師

谷口昇人

そうしてアブラハムは、その場所を、アドナイ・イルエと名づけた。今日でも、「主の山の上には備えがある。」と言い伝えられている。創世記22章14節

ハレルヤ

主の御名を賛美します。

私と妻と娘とは、去年の三月にこの阿南神召キリスト教会へ派遣されてきました。

当初ろう者の方が多い教会だということを知り、正直悩みました。というのも、私たち家族はろう者の方々と接したことも無く、手話についても無知だったからです。新生活が始まる中、やっつけていけるのだろうか？という不安を抱えながらも、御言葉にすがり歩んできました。

私たちの主は真実で正しいお方です。私たちにろう者伝道師である古川先生ご夫妻という助け手を備えて下さり、また、愛

するろう者の兄弟姉妹はいつも私たちが暖かく助け支えて下さいました。

阿南神召キリスト教会では毎週水曜に手話教室を一般向けに開催しています。そこで手話を学び、また最初の四か月位はマンツーマンで古川先生の指導を受けました。

当初、毎週のろう者の礼拝は、本当に全くわかりませんでした。しかし、教会員の方々と徐々に関係を深めていく中で、お一人お一人の手話の癖や表現方法を知ることにより、理解をすることができるようになりました。何よりも言語を超えた心の繋がりにあるのだなと感じ、とても感動しました。

阿南のろう者伝道は、特別集會が中心です。そして来られた方々や教会員の家族に向けて、毎回手紙を書くようにしています。写真を載せたり、短い文章を使ったりと様々な工夫をしました。すると、その方々が私たちを覚えて下さり、「手紙が嬉しかった」と声をかけてくださるようになりました。

最初は「手話」という言葉が「壁」と感じられましたが、そのもつと手前に「心」という最も大事なところがあつたのだと覚えさせられています。

さらに阿南の地において、沢山のろう者の方々が救われるように覚えてお祈りをいただきたいと思います。



ろう者教会員



手話教室

## ★2024年ろう者聖会

・日程 2024年8月12日(月)～14日(水)

・会場：名古屋神召キリスト教会

・講師 聖会Ⅰ 新井哲也師(熊谷) / 聖会Ⅱ 中村宣子師(岡山) / 聖会Ⅲ 古川忠志師(阿南)

## ★手話の世界へ③～手話初級・中級

・日程 2024年9月10日(火)

・初級 10時半～12時 中級 19時半～21時

・形式 オンライン

## ★ろう者聖書学校入学者募集中★

